

1. 概要

書籍等で公表されたオペアンプ回路をPX1010を用いて製作する場合の部品実装設計例を示します。

本書はPX1010の使用方法を示す為のものであり、製作・動作確認はしていません。

また、本書の回路は参考文献発表時点のものであり、発表後日の訂正有無は確認していません。

回路の詳細については参考文献を参照して下さい。

回路	ポジティブ・ピークホールド回路
回路提供	稲葉保
参考文献	トランジスタ技術 2010年3月号 別冊付録 「すぐに使える！OPアンプ回路デザイン・ブック」 松井邦彦 監修 CQ出版社 2-7節 28頁
追加配線数	4本
実装設計のポイント	P21, P52B, P53B, P61 エリアの使用

2. 回路図

参考文献のオリジナル回路をPX1010に実装する為の部品実装設計を反映したPX1010のデバイス番号に依る回路図を2頁に示します。

回路図中の部品はメーカー廃品種になっている場合があります。その場合は適宜代替品に読み替えて下さい。

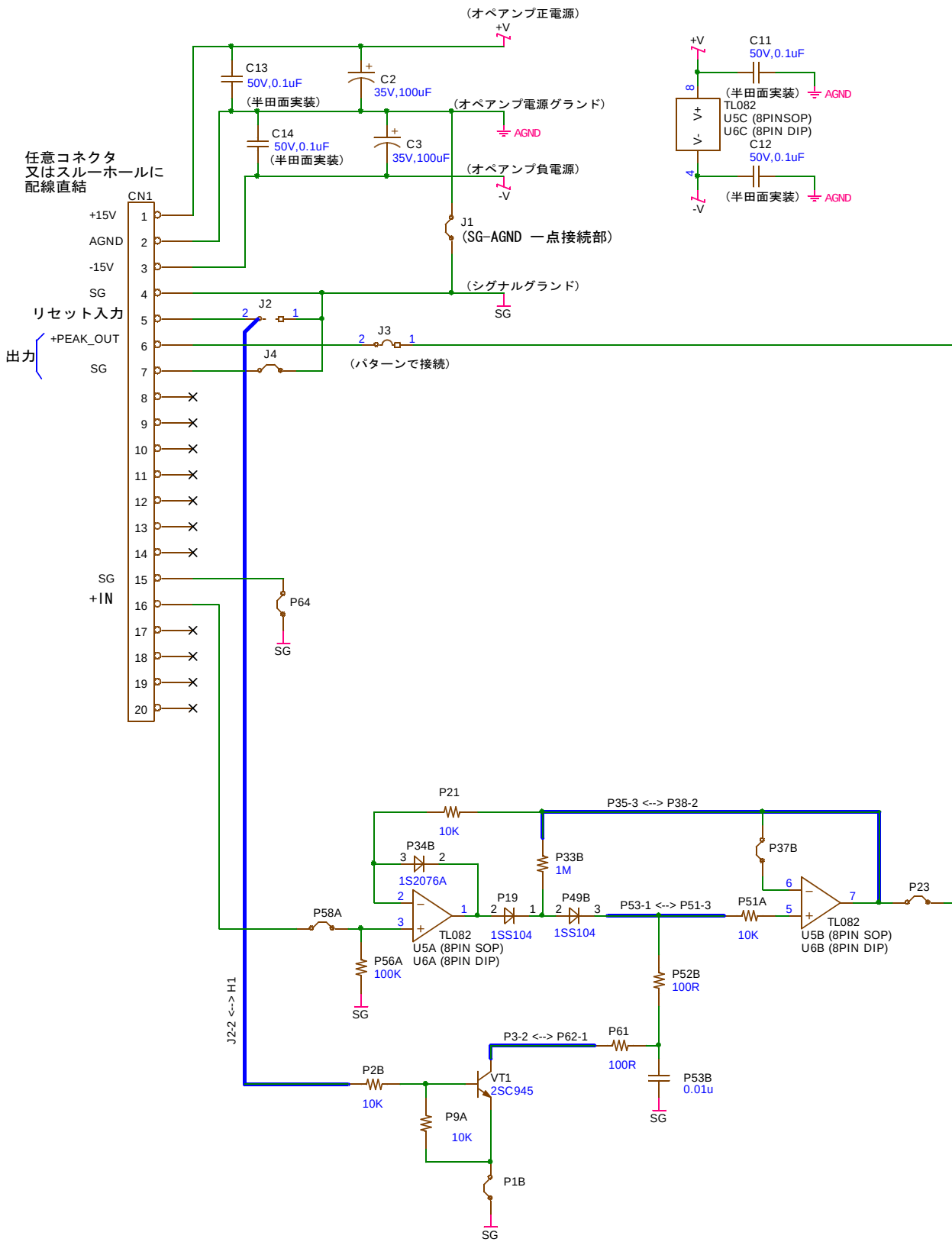
オリジナルの回路は参考文献を参照して下さい。

3. 部品実装図

テンプレートを用いた部品実装設計を反映した部品実装図を3頁、4頁に示します。

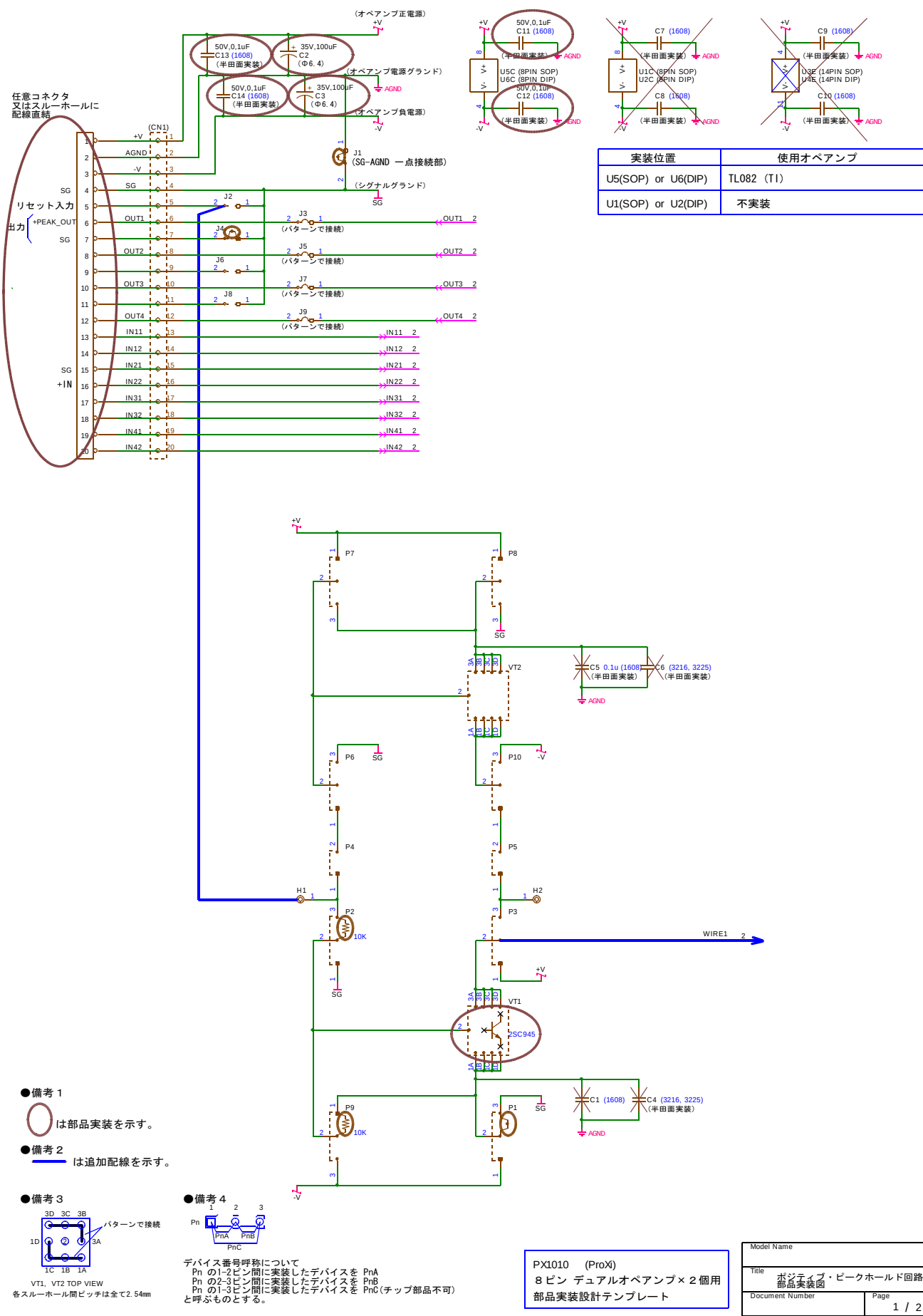
形状が大きく指定デバイス番号部に部品が実装できない場合は、一旦ユニバーサルエリアに実装し、追加配線で該当デバイス番号部に接続して下さい。

●回路図

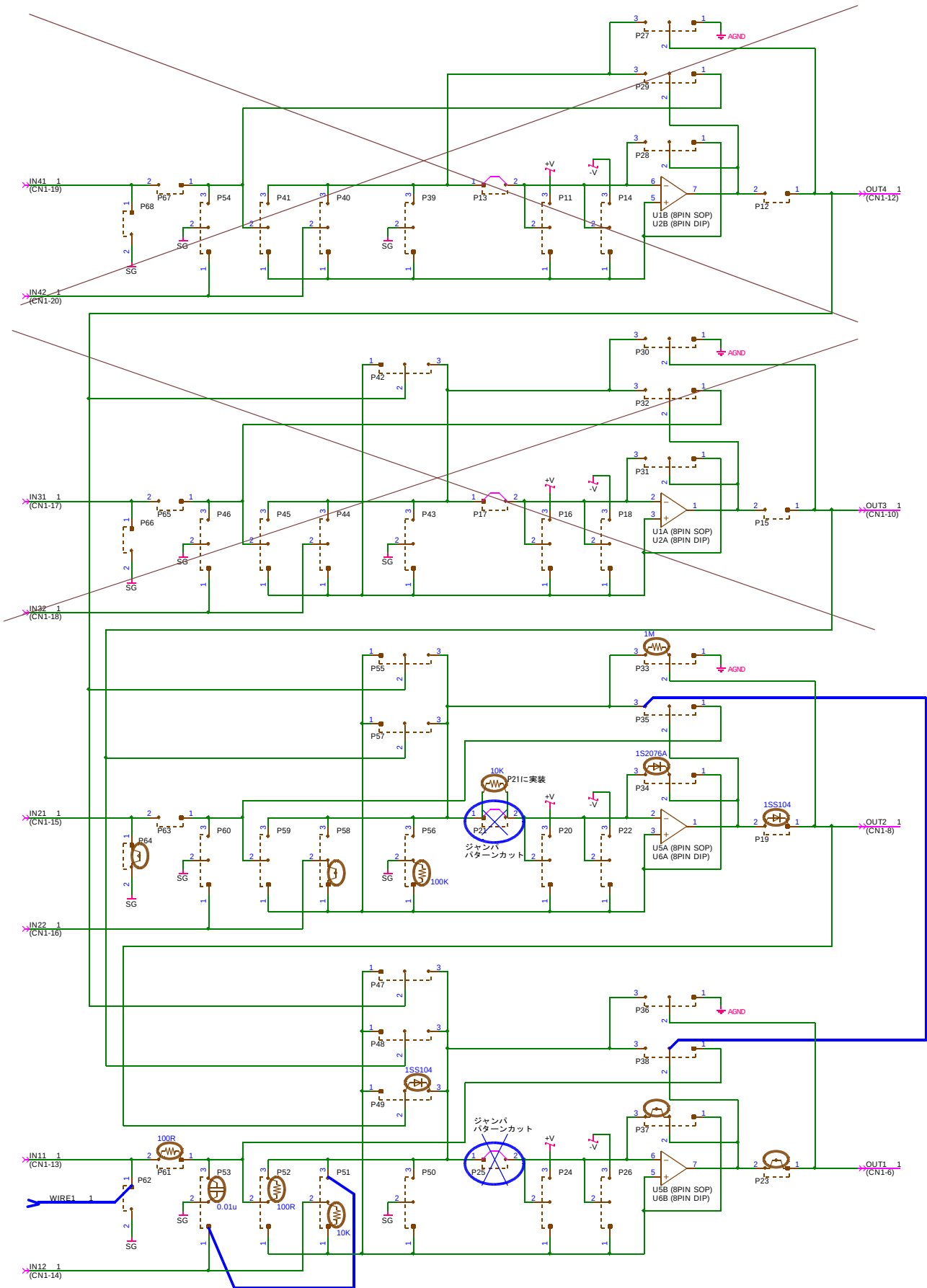


Model Name	
Title ポジティブ・ピークホールド回路 回路図	
Document Number	Page 1 / 1

● 部品実装図 (1 / 2)



● 部品実装図 (2 / 2)



PX1010 (ProX)
8ピンデュアルオペアンプ×2個用
部品実装設計テンプレート

Model Name	
Title	ポジティブ・ピークホールド回路 部品実装図
Document Number	Page 2 / 2